

12 Asking about time 「時間を尋ねる」

会話を聞いて、答えを選びましょう。

1 **What time is it ?** (何時ですか?)

A **1:15.** (1時15分。)

B **4:00.** (4時。)

C **12:50.** (12時50分。)

正解: A **1:15.** (1時15分。)

解説: ジュリーの “What time is it?” 「いま何時?」という質問に対して、ケイは “It’s 1:15.” 「1時15分だよ。」と答えています。よって正解は A **1:15.** (1時15分。) となります。

時間を尋ねる時は “What time is it (now)?” 「(今) 何時ですか?」を使います。ほかにも “What is (What’s) the time?” をはじめとする尋ね方がいろいろとあります。時間を答える時は “It’s **時間**.” と答えます。“it” は漠然と「時間」を指します。答え方は “It’s 1:15(one-fifteen).” 「1時15分です。」が一般的ですが、ほかにも様々な形があります。例えば、10:30 は “ten thirty”、“half past ten” 「10時30分過ぎ」、12:00 は “noon” 「正午」、 “twelve”、“twelve o’clock”、“twelve noon”、6:40 は “six forty”、“twenty to seven” 「7時20分前」、8:15 は “eight fifteen”、“quarter past eight” 「8時15分過ぎ」、9:06 は “nine (ou) six”、“six past nine”、0:00 は “midnight” 「真夜中」と言うことができます。“past” は「～過ぎ」、 “to” は「～前」を意味します。つまり “half past ten” は「10時から1/2時間(30分)過ぎた時刻」=「10時30分」、 “quarter past eight” は「8時から1/4時間(15分)過ぎた時刻」=「8時15分」、 “twenty to seven” は「7時から20分前の時刻」=「7時20分前」を意味します。また “o’clock” は「～時00分」の場合に使います。

2 **What time is it in New York ?** (ニューヨークでは何時ですか?)

A **1:50.** (1時50分。)

B **4:00.** (4時。)

C **12:15.** (12時15分。)

正解: C **12:15.** (12時15分。)

解説: ジュリーの “What time is it in New York?” 「ニューヨークでは何時かな?」という質問に対して、ケイは “It’s 12:15.” 「12時15分だ。」と答えています。よって正解は C **12:15.** (12時15分。) となります。

“What time is it in **地名**?” を使って「～では何時ですか?」と尋ねることができます。また “What time do you **動詞の原形**?” を使って「あなたは何時に～しますか?」と尋ねることができます。“I **動詞の原形** at **時刻**.” 「～時に～します。」と答えます。例えば “What time do you get up?” 「あなたは何時に起きますか?」 “I get up at 7:00 o’clock.” 「私は7時に起きます。」のように使います。